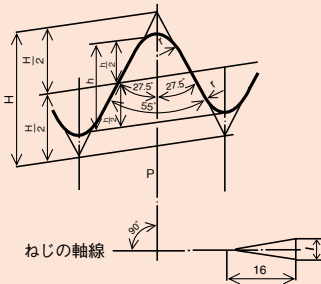


基準山形、基準寸法及び寸法許容差

テーパおねじ及びテーパめねじに対して適用する基準山形



太い実線は、基準山形を示す。

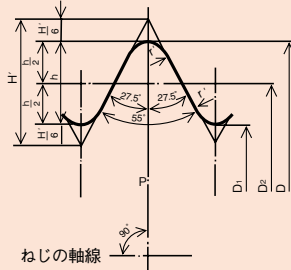
$$P = \frac{25.4}{n}$$

$$H = 0.960\ 237\ P$$

$$h = 0.640\ 327\ P$$

$$r = 0.137\ 278\ P$$

平行めねじに対して適用する基準山形



太い実線は、基準山形を示す。

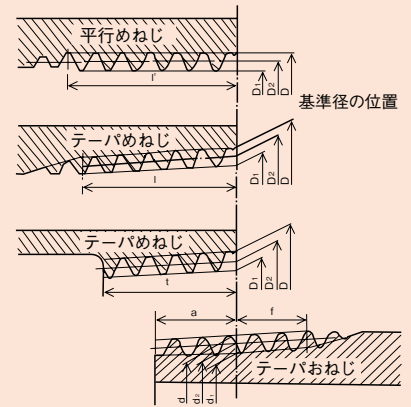
$$P = \frac{25.4}{n}$$

$$H = 0.960\ 491\ P$$

$$h = 0.640\ 327\ P$$

$$r = 0.137\ 329\ P$$

テーパおねじとテーパめねじ又は平行めねじとのめあい



単位：mm

(注4) ねじの 呼び	ねじ山				基準径			基準径の位置			平行 めねじ の D、D ₂ 及び D ₁ の 許容差	有効ねじ部の長さ(最小)				配管用 炭素鋼鋼管 の寸法 (参考)		
	ねじ 山数 [25.4 mm につき] n	ピッチ P (参考)	山の 高さ h	丸み r 又は r'	おねじ			おねじ		めねじ		基準径 の位置 から 大径側 に向 かって f	不完全 ねじ部 がある 場合					不完全 ねじ部 がない 場合
					外径 d	有効径 d ₂	谷の径 d ₁	基準の 長さ a	軸線 方向の 許容差 b	軸線 方向の 許容差 c			テーパ めねじ	平行 めねじ	テーパ めねじ 平行 めねじ			
	外径 D	有効径 D ₂	内径 D ₁	基準の 長さ a	軸線 方向の 許容差 b	軸線 方向の 許容差 c	テーパ めねじ	平行 めねじ	テーパ めねじ 平行 めねじ									
R1/16	28	0.9071	0.581	0.12	7.723	7.142	6.561	3.97	±0.91	±1.13	±0.071	2.5	6.2	7.4	4.4	—	—	
R1/8	28	0.9071	0.581	0.12	9.728	9.147	8.566	3.97	±0.91	±1.13	±0.071	2.5	6.2	7.4	4.4	10.5	2.0	
R1/4	19	1.3368	0.856	0.18	13.157	12.301	11.445	6.01	±1.34	±1.67	±0.104	3.7	9.4	11.0	6.7	13.8	2.3	
R3/8	19	1.3368	0.856	0.18	16.662	15.806	14.950	6.35	±1.34	±1.67	±0.104	3.7	9.7	11.4	7.0	17.3	2.3	
R1/2	14	1.8143	1.162	0.25	20.955	19.793	18.631	8.16	±1.81	±2.27	±0.142	5.0	12.7	15.0	9.1	21.7	2.8	
R3/4	14	1.8143	1.162	0.25	26.441	25.279	24.117	9.53	±1.81	±2.27	±0.142	5.0	14.1	16.3	10.2	27.2	2.8	
R1	11	2.3091	1.479	0.32	33.249	31.770	30.291	10.39	±2.31	±2.89	±0.181	6.4	16.2	19.1	11.6	34	3.2	
R1 1/4	11	2.3091	1.479	0.32	41.910	40.431	38.952	12.70	±2.31	±2.89	±0.181	6.4	18.5	21.4	13.4	42.7	3.5	
R1 1/2	11	2.3091	1.479	0.32	47.803	46.324	44.845	12.70	±2.31	±2.89	±0.181	6.4	18.5	21.4	13.4	48.6	3.5	
R2	11	2.3091	1.479	0.32	59.614	58.135	56.656	15.88	±2.31	±2.89	±0.181	7.5	22.8	25.7	16.9	60.5	3.8	
R2 1/2	11	2.3091	1.479	0.32	75.184	73.705	72.226	17.46	±3.46	±3.46	±0.216	9.2	26.7	30.1	18.6	76.3	4.2	
R3	11	2.3091	1.479	0.32	87.884	86.405	84.926	20.64	±3.46	±3.46	±0.216	9.2	29.8	33.3	21.1	89.1	4.2	
R4	11	2.3091	1.479	0.32	113.030	111.551	110.072	25.40	±3.46	±3.46	±0.216	10.4	35.8	39.3	25.9	114.3	4.5	
R5	11	2.3091	1.479	0.32	138.430	136.951	135.472	28.58	±3.46	±3.46	±0.216	11.5	40.1	43.5	29.3	139.8	4.5	
R6	11	2.3091	1.479	0.32	163.830	162.351	160.872	28.58	±3.46	±3.46	±0.216	11.5	40.1	43.5	29.3	165.2	5.0	

注(4) この呼びはテーパおねじに対するもので、テーパめねじ及び平行めねじの場合はRの記号をRcまたはRpとする。
 (5) テーパのねじは基準径の位置から小径側に向かっての長さ、平行めねじは管または管継手端からの長さ。
 備考1. ねじ山は中心軸線に直角とし、ピッチは中心軸線に沿って測る。
 2. 有効ねじ部の長さとは、完全なねじ山の切られたねじ部の長さで、最後の数山だけは、その頂に管又は管継手の面が残っていてもよい。
 また、管又は管継手の末端に面取りがしてあっても、この部分を有効ねじ部の長さに含まる。
 3. a、f又はtがこの表の数値によりたい場合は、別に定める部品の規格による。